

# 日本地域看護学会 第12回学術集会 プログラム集

会 期：平成21年8月8日(土)～9日(日)

会 場：OVTA；オクタ

(財)海外職業訓練協会国際能力開発支援センター

学術集会長：宮崎 美砂子（千葉大学）

事務局：千葉大学看護学部 地域看護学教育研究分野内

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

E-mail：jachn12-gakkai@umin.ac.jp

F A X：043-226-2438（直通）

# 日本地域看護学会 第12回学術集会の開催にあたって

## メインテーマ: 予防活動の本質をつかむ！－活動の連鎖・持続・発展から－

このところ、社会の変化がめまぐるしく、地域看護の実践、教育、研究ともに、じっくりと問題の本質を見極め、中長期的な展望をもって、決断し行動していくことが出来にくい状況にあると痛感しております。

また成果が強調される時代となり、保健活動が従来から重視してきた実践過程やその中で産出された効果に着目しにくい状況も生まれています。

第12回学術集会では、地域看護の実践、教育、研究に取り組む皆様方にとって、物事の本質を討議し、よりよい方向に向かうための拠り所となる機会にしていきたいと考えております。

メインテーマは、「予防活動の本質をつかむ！－活動の連鎖・持続・発展から－」としました。ここで意味する予防活動とは、疾病の未然防止にとどまらず、人々が自らの健康を創造し、よりよく生きることに繋げていくという積極的な意味をもたせて考えてみたいと思っています。

プログラムのいくつかは、このメインテーマに連動するかたちで設定しました。

1日目の会長講演では、「予防活動としての保健指導の技術」と題して、地域看護実践において予防活動をどのように考えるか、予防活動を展開するうえでの技術や戦略を探りたいと思います。続いての理事会主催セミナーでは、「大学院における地域看護学教育のあり方」について、多角的な側面から検討し、今後の方向性や発展性を考える内容を予定しています。また企画委員会主催による交流会「健康教育の手法・技」を計画しています。演劇・芸能の手法により、人間の感情面に働きかける健康教育の手法・技の実際とその手法・技の根底に流れる考え方から学びを得たいと思います。

2日目は、特別講演を千葉大学名誉教授の中村 攻氏に「心豊かな暮らしとまちのデザイン」のテーマをお願いしております。暮らしの豊かさとまちづくりとの関連について、中村氏の実践的な地域活動でのご経験と学問的な位置づけのお話から、今後の地域看護への示唆が得られるものと期待しています。続いてシンポジウムでは、「活動の連鎖・持続・発展から見える地域看護実践の技術」をテーマに取り上げて、活動の持続性を切り口に、行政保健分野、訪問看護分野、産業看護分野の各実践者のご経験から地域看護実践の技術を考えてみたいと思います。

また1日目及び2日目の両日にわたり、一般演題として146題（口演・示説）、ワークショップとして8題の充実した発表・討議の場を計画しております。

会場は、千葉市海浜幕張というビジネス、文教、公園・海辺、アミューズメント施設に恵まれた新開発地です。夏真っ盛りの時期となりますが、気分転換を兼ねて、どうぞお出かけください。皆様方とさまざまな経験を分かち合い、意見交換し、これからの地域看護の学術・実践・教育の発展に向けて、新たなエネルギーがわくような機会となるよう、準備を進めております。皆様の参加を心よりお待ちしております。

日本地域看護学会 第12回学術集会長

千葉大学看護学部 宮崎美砂子

# 会 長 講 演

平成 21 年 8 月 8 日（土） 9:30～10:10

会 場： 本館 4 階シンポジウムホール

## 予防活動としての保健指導の技術

宮崎 美砂子 （千葉大学教授）

## 理事会主催セミナー

平成 21 年 8 月 8 日（土）10：20～11：50

会 場： 本館 4 階シンポジウムホール

### 大学院における地域看護学教育のあり方

# 企画委員会主催交流会

平成21年8月8日（土）15:30～17:00

会 場： 本館3階 3011

## 健康教育の手法・技 － 実演を通して学ぶ

腹話術と私

村上テイ（腹話術師，千葉県退職保健師）

健康劇：血管を若々しく、若さをゲットしよう

漆崎育子ほか

（NPO 法人ヘルスマネジメントあおぞら）

# ワークショップ I

平成 21 年 8 月 8 日（土）15:30～17:00

## 1. 日本の HIV/AIDS 対策の方向性 ー地域で活躍する看護職への期待ー

世話人：日高庸晴（関西看護医療大学）  
          金古典代（名古屋私立大学/エイズ予防財団）  
会 場：本館 4 階シンポジウムホール

## 2. 地域看護における上級実践者育成の可能性 ー地域看護 CNS の活動から考えるー

世話人：麻原きよみ（聖路加看護大学）  
          時長美希（高知女子大学）  
会 場：本館 3 階 3012

## 3. 実習施設における保健師活動の充実や改善につながる学生実習の方法

世話人：松下光子（岐阜県立看護大学）  
          坪内美奈（岐阜県立看護大学）  
会 場：本館 3 階 3013

## 4. 保健師教育、現任教育、そして保健師活動 ー新任期保健師の学びー

世話人：長弘佳恵（東京都島しょ保健所大島出張所）  
          関根綾希子（新潟県胎内市健康福祉課）  
会 場：本館 3 階 3014

# 特 別 講 演

平成21年8月9日（日）9:00～10:00

会 場： 本館4階シンポジウムホール

心豊かな暮らしとまちのデザイン

中村 攻（千葉大学名誉教授）

# シンポジウム

平成 21 年 8 月 9 日（日） 10:10～12:00

会 場： 本館 4 階シンポジウムホール

## テーマ

**活動の連鎖・持続・発展から見える地域看護実践の技術**

## シンポジスト

池 礼子 （千葉県長生郡長生村健康推進課 係長）

窪川 真佐美（医療法人社団和風会 梅の園訪問看護ステーション 所長）

畑中 純子 （N T T 東日本首都圏健康管理センタ 保健支援科看護部長）



# ワークショップⅡ

平成 21 年 8 月 9 日（日） 14:15～15:45

## 5. 地域看護学に期待される e ラーニング等の ICT を活用した教育実践

世話人：中谷久恵（島根大学医学部看護学科）  
中村裕美子（大阪府立大学看護学部）  
会 場：本館 3 階 3 0 1 1

## 6. 新任保健師の卒後研修

世話人：平野かよ子（東北大学）  
佐伯和子（北海道大学）  
会 場：本館 3 階 3 0 1 2

## 7. 大学院教育における保健師等のコンピテンシー開発

世話人：岡本玲子（岡山大学大学院保健学研究科）  
谷垣静子（岡山大学大学院保健学研究科）  
会 場：本館 3 階 3 0 1 3

## 8. 学校保健領域における家族看護実践に向けて —養護教諭の実践を中心に—

世話人：津島ひろ江（川崎医療福祉大学）  
泊祐子（岐阜県立看護大学）  
会 場：本館 3 階 3 0 1 4

## 一般演題発表者、座長、ワークショップの世話人の方々へのご案内

### 口演形式で発表される方へ

- 1) 発表者は、発表する群の開始予定時刻 1 時間前までに、本館 3 階ロビー総合受付脇の「発表者受付（口演）」で手続きを済ませ、発表時刻の 10 分前までに会場の次演者席にお着きください。
- 2) 口演時間は 10 分、質疑・討論時間は 5 分で、1 演題につき 15 分以内です。
- 3) 口演発表は、パソコンと液晶プロジェクターによる発表となります。

### ◆発表用データ受付等について

- ① 発表用のパソコンは事務局で用意いたします。  
OSは『WindowsXP』、パワーポイントのバージョンは『2007』です。  
Windows 版のパワーポイントにてデータを作成してください。動画や音声は使用できません。ただし、パワーポイントのアニメーション機能は使用可能です。
- ② 発表用データは、ウイルスチェック済みのUSBメモリに入れて、当日、発表する演題群開始の 1 時間前までに、本館 3 階ロビー総合受付脇の「発表者受付（口演）」にご持参下さい。そこで事務局で用意したパソコンにデータを複写します。
- ③ 各発表者につき、1 ファイルとさせていただきます。
- ④ 発表用データは外部ファイルとのリンクをはずし、持ち込まれたファイル単体で動くようにしてください。
- ⑤ 発表メディア動作確認は、本館 3 階ロビー総合受付脇の「発表者受付（口演）」横で下記の時間帯に行います。ご自身で動作確認をお願いいたします。各発表者は遅くとも発表する演題群開始の 1 時間前までにメディアの確認を終了してください。

#### 発表用データ受付・発表メディア動作確認時間

第 1 日目：9:00～13:30

第 2 日目：9:00～12:00

- ⑥ メディアは発表終了後、事務局で責任を持って消去させていただきます。

### 示説（ポスター）形式で発表される方へ

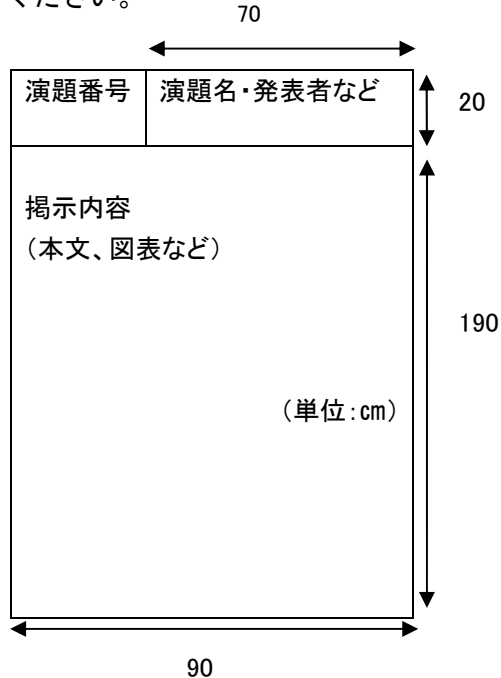
- 1) 発表者は、発表する群の開始予定時刻 30 分前までに、本館 2 階「レセプションホール渚」前「発表者受付（示説）」で手続きを済ませてください。
- 2) 事務局では以下のものを用意いたします。
  - ① 掲 示 板 : 1 題ごとに、ヨコ 90 cm × タテ 210 cm のパネルを用意します。
  - ② 演題番号 : 掲示板上部に演題番号札を取り付け、表示します。
  - ③ 掲示方法 : ポスター添付用の画鋏を用意します。
- 3) 演題番号ごとに指定された区画にポスターを掲示してください。

#### 掲示・撤去時間

第 1 日目 : 9 : 00 ~ 12 : 00 の間に掲示 16 : 00 までに撤去

第 2 日目 : 9 : 00 ~ 12 : 00 の間に掲示 15 : 00 までに撤去

- 4) ポスターは、ヨコ 90 cm×タテ 210 cmの掲示板に収まるように作成してください。  
演題名、発表者・共同研究者名、所属はヨコ 70 cm×タテ 20 cm以内に明記してください。
- 5) 示説の進行方法は座長に一任しております。1 題の概要説明時間は 5 分、討論時間は 3 分です。また、発表者は、示説発表の時間中はポスター前にいて、質疑・討論ができるようにしてください。



#### 座長の方へ

- 1) 各座長は、ご担当いただく演題群の開始 30 分前までに本館 3 階ロビー総合受付脇の「座長受付」で手続きを済ませてください。
- 2) 口演の場合は、ご担当いただく演題群開始 10 分前までに次座長席にお座り下さい。
- 3) 示説の場合は、ご担当いただく演題群開始 10 分前までにポスターの前にお越しいただき、担当時間が来ましたら開始して下さい。演題の概要説明時間は 5 分、討論時間は 3 分です。時間内に収まるよう、御配慮をお願いいたします。

#### ワークショップ 世話人の方へ

- 1) 世話人の方は、ワークショップ開始 30 分前までに、本館 3 階ロビー総合受付の「ワークショップ受付」で手続きを済ませてください。
- 2) ワークショップの運営・進行は、すべて世話人に一任しております。
- 3) 会場の準備・後片付け等は、事務局に相談しながら世話人で実施して下さい。